

# JA広島市管内の農業担い手育成事業

## JA広島市 生き生き“え〜のう”塾

研修目的	定年などを機に就農される方や、就農者の栽培技術の向上を目指す中核農家の支援
募集対象地域	JA広島市管内・北広島町
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象地域に就農地を有していること</li> <li>●対象地域に居住していること</li> <li>●研修終了後、野菜や切り花の生産販売農家として就農すること</li> </ul>
研修日	毎週月・水・金曜日(1年間) 9:00~15:00
研修場所	豊平研修センター(北広島町新規就農研修施設)
募集人員	10名以内
研修費用	無料(小農具等の一部自己負担あり)
募集期間	令和2年2月末まで
選考	1次選考 書類審査 2次選考 面接審査

## JA広島市 農業塾

研修目的	農業に興味がある方や家庭菜園や市民菜園で農業を始めたい方への研修
募集対象地域	JA広島市管内
対象者	JA広島市の組合員 (新たに組合員に加入される方も対象です)
研修日	4月~翌年3月(12ヵ月) 《座学》原則第3木曜日18:30~20:30
研修場所	《座学》JA広島市本店 《現地実習》JA広島市戸山支店近くの圃場
募集人員	30名程度
研修費用	10,000円(消費税、傷害保険等含む) (小農具等の一部自己負担あり)
募集期間	令和2年3月末まで
選考	書類審査

## 北広島町認定就農研修生制度

研修目的	地域を担う農業経営者の育成
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●農業に対して意欲がある方</li> <li>●原則20歳以上39歳以下の方</li> <li>●起業に必要な資金がある方</li> <li>●北広島町に定住し就農する方</li> </ul>
研修場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●先進農家・集落法人</li> <li>●北広島町新規就農研修施設</li> </ul>
募集期間	毎年9月1日~11月30日 (令和2年度の募集は終了しました)

## ひろしま活力農業経営者育成事業

研修目的	売上1,000万円以上の野菜専作(施設葉物野菜)農家として、就農地域へ居住し自立を目指す農家の支援
募集対象地域	広島市・安芸太田町
研修場所	《基礎研修》(公財)広島市農林振興センター 《実地研修》就農予定地
募集期間	令和2年度の募集は終了しました

「JA広島市 生き生き“え〜のう”塾」と  
「JA広島市 農業塾」の  
**令和2年度研修生を募集中!!**

くわしくは、JA広島市 営農経済部 営農振興課 まで  
☎082-870-5893 〒731-0122 広島市安佐南区中筋3丁目26-16

### 申込方法

研修募集案内と申込書は、営農振興課またはJA広島市の各支店にありますので、必要事項を記入の上、募集期間内に提出または郵送してください。

# JA広島市管内で農業をしませんか

## JA広島市管内の農業担い手育成事業

JA広島市は第6次営農振興計画において「担い手支援事業を中心とする新たな担い手確保と育成」を施策として掲げています。今号では、現在取り組んでいる担い手育成事業について紹介いたします。



▲実践的な研修を行います

▲実地や座学で農業についての知識を学びます

**JA広島市 生き生き“え〜のう”塾**  
定年などを機に農業を本格的に始める人や、これまで水稲しか栽培経験がなく、新たに野菜や切り花などの栽培を検討している人、また、農業者で栽培技術の向上や経営の安定化を考えている人などを対象に育成支援を行い、農家所得の向上を目指します。1年間の研修は、土づくりから種まき、育苗、栽培管理、出荷調整までの農作業からなる、週3回の実技を主体とし、さらに、座学で農業に関する知識や農業簿記などの研修を行います。



## 北広島町認定就農研修生制度

北広島町が行う、生産および経営等の実践研修を中心とした、新規就農総合対策事業で、2年の研修を修了した研修生は、町内へ定住し就農します。JA広島市では、研修生への栽培技術指導などを行っています。

▲先進農家からの指導も受けます



▲実地での研修



◀座学の様子

## JA広島市 農業塾

家庭菜園や市民菜園、野菜づくりなど幅広く農業に関心を持つ人を対象とします。月1回平日の夜間にJA広島市本店にて行われる園芸についての座学を中心に、安佐南区戸山の圃場で現地実習を行います。

**ひろしま活力農業経営者育成事業 (アグリサポート21事業)**  
「ひろしま活力農業経営者育成事業」は、農業に意欲がある若い優秀な人材を他産業並みの所得が確保できる農業経営者として育成するため、行政・農業委員会・(公財)広島市農林水産振興センター、JA広島市などが連携して、約1年8ヵ月間の栽培・経営技術研修、農地のあっせんおよびビニールハウス等施設整備などの就農支援を一元的に行うものです。JA広島市では、新規就農者の初期費用や規模拡大等における投資軽減を目的とした「アグリサポート21事業」により、リースによるビニールハウス等の施設整備の支援や、就農後の栽培技術指導などを行っています。



▲市場への初出荷の様子

▼就農後のハウス



▶今年度の研修生